



RI 第 2 6 1 0 地区

井波庄川ロータリークラブ会報

2010-2011 年度 No. 2 5

事務局 〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F

ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 F AX 0763-53-1334、(レイ・クリンギンスミス会長)

INASHORC@athena.ocn.ne.jp

2010-2011 年度 会長 山本武夫、幹事 助田幸雄

2010-2011 年度 RI テーマ



「地球を育み、
大陸をつなぐ」

例 会 記 録

第 1 5 5 6 回例会

平成 2 3 年 1 月 1 9 日(水)

井波文化センターエイトホール

1. 点鐘 会長
2. ソング 四つのテスト
3. ゲスト卓話：小西正美氏（南砺市社会福祉協議会地域福祉係長）
4. 米山功労者表彰伝達：山本武夫会長(上田副会長より)



5. 会長の時間：先週から、再び大雪になっていますがいかがお過ごしでしょうか。本日は、卓話に南砺市社会福祉協議会の小西様をゲストにお呼びいただきましたが、後ほど卓話をよろしく願います。私の母も昔母子寡婦福祉協議会でお世話になっておりました。

さて、今週は新聞をにぎわす出来事が多かったです。まずは菅内閣改造がありました。ある政治家は「リサイクル内閣」やら「廃材内閣」とも言っていました

が、いかに？また、日本中で福祉施設へのランドセルの寄付がブームとなりました。県内でもメーカーが1900 個をカンボジアに寄付するという記事が載ってありました。これには、奉仕団体である、富山ライオンズクラブが関わっています。日本国内でタイガーマスクの主人公「伊達直人」の名前が有名になりましたが、一方で「菅直人」という声も聞こえています。

また、17 日は、阪神大震災から 16 年たったということですが、6434 名の犠牲者があったことも、時間とともに風化していきそうです。私自身、卒業を千葉に勤務したばかりのころ、震度 5 の伊豆沖地震に遭遇しました。治療台が上下に揺れる体験をしました。「喉元過ぎれば熱さ忘れる」ことのないよう、この機会に防災にも気を配りたいです。

それから、芥川賞・直木賞の発表があり、芥川賞の朝吹真理子さんの言葉に、「書くことはコミュニケーション、読者へのラブレター」とありましたが、いずれ書籍を買って読みたいですね。

6. 幹事報告：①本日は卓話予定者の長谷川会員に不幸があり、急遽変更となりました。②今月のドル円レートは、1 \$ 84 円です。③ハイライトよねやまが来ております。回覧します。④3 クラブ合同例会を 2 月 22 日午後 6 時より、ふくみつ華山温泉で開催されますが、出欠をお願いします。⑤来週は、エイトホールでなく、研修室になります。
7. 委員会報告：①国際奉仕委員会（斎藤委員長）：2 月

は国際理解月間ですが、ようやく「書き損じはがき回収のお願い」が来ました。1ヶ月の間に集めたいと思いますが、例会日が、後半はないので第1・2週のうちに回収します。1人200円程度を考えております。国際Rでは、識字率向上や水保全問題に、集まったお金を使う予定です。

8. ニコニコBOX(本日6名15000円)

河合会員：只今戦闘状態。皆様の援護射撃を期待。

岩崎会員：先週県外研修。欠席お詫び。

高瀬会員：11月の長期予報では、1月は暖冬？気象台は予報が外れても給料が出るからいいですね。これから本業で、早退します。

山本会長：南砺市社会福祉協議会小西様ようこそ。卓話をよろしくお願いします。先週末ちょっと良いことがありました。(末娘：剣道選抜出場決定)本日、米山功労表彰受け、光栄です。6人の基金の先陣です。

助田幹事：南砺市社会福祉協議会の小西様、急に卓話をお願いし申し訳ありません。よろしくお願いします。

小西氏(ゲスト)：謝礼を寄付。

9. 出席委員会報告:19名中14名出席(調整後77.78%)



卓話「南砺市の社会福祉」小西正美氏

小西氏：南砺市社会福祉協議会は、本所と8支所で、井波庁舎に本所があります。南砺市発足当時は、井波の山本秀夫さんが会長で現在の会長は齊藤昌英です。

私自身は、福野に生まれ、福野に嫁ぎ、福野高校を卒業後、愛知の短大に行っていた時だけ、福野を離れました。その後福野町の社会福祉協議会に務めて以来、31年間、この仕事に携わっております。「社会福祉」という言葉に

ついて、福祉とは「幸せ」という意味があり、貴クラブ山本会長のスローガンの「健康」の意味の、身体的、精神的社会的な幸せが福祉につながると思います。近年は、仕事も無く、生活ができない方への対応が増えております。

本日は、何枚かの資料【最後にファイル添付：小西様より提供受ける】を持参しましたので、ご覧ください。

社会福祉協議会の組織は、戦後すぐGHQの指導で設置、次第に組織化が進んで、日本船舶振興会(現在は日本財団)の補助で、戦後復興に努力したお年寄りが憩う場所になる様に、各地で老人福祉センターが建設される昭和50年代に、法人格を取得しました。

どのような仕事をしているかといいますと、地域総合福祉推進事業【ケアネット事業】という県の福祉の重点事業があり、地域住民による地域での支え合い助け合い事業を南砺市をはじめ県下で行われています。例えば福光は、三日おきに、ごみ収集場所が違うので、一人暮らし老人にはわかりにくく、ゴミ出しを手伝ったり、代わりに薬を病院に行って取ってきてあげるとか、今の時期は除雪をすとか、声かけをしてあげるとかを、地域でその人を支援するチームを作り、地域で出来る範囲のことをお願いしております。また、車イスの方を病院に送迎するサービスもします。これら「住み慣れた地域で、安心して暮らせる、福祉のまちをめざして」活動を展開しています。

また、職業に就けない方に仕事が見つかるまで、6カ月(最高1年間)生活費を貸付し、その間の家賃を6カ月給付したりします。都会では、ネットカフェ難民というのがありますが、こちらでは、車中生活や30代でも友達の家を転々と変えて泊めてもらうなどしている人もいます。仕事を見つけるためには、家が無くても車を維持しないと職安や会社の面接にいけないし携帯電話を維持しないと会社からの連絡がとれないとかで、そういう経費は食費を切りつめても確保しておられます。仕事を一生懸命探しておられる方に生活費等を貸付していますが、今後も仕事が見つからず、結局は生活保護を受けて、その中から税金の滞納金や貸付金の返済することになると予想しています。

最近、婚期を逃した人が年を重ね、仕事を失い、高齢の両親の年金をあてにしたりする家庭や、都会に住んで、年寄り夫婦だけが田舎に残り、一方が認知症を発症し、老々介護で、生活する上で不都合なことがおこり、困って

家庭があります。そんな家庭の金銭管理などをお手伝いする日常生活自立支援事業というも行っており、南砺市では今後ますます増えてくると思います。

地域福祉ではボランティア活動は重要です。また、災害時には特に、その活動が必要とされます。南砺市の豪雨災害時には城端庁舎内に災害のボランティアセンターを立ち上げ、市内外からのボランティアを受入れました。



ロータリーさんには、「四つのテスト」がありますが、私には、障がい者の作業所の代表の方が言われた、次の四つの言葉が印象に残っております。それは、①「愛されること」②「ほめられること」③「人の役に立つこと」④「人に必要とされること」 人生のはり合い、生きがいとしても重要と思います。障がいをお持ちの方が社会に出て働く、そして対価としてお金をもらう。そのような時代になることを願います。

本日、ここで出会いましたロータリーさんの「四つのテスト」から、日々の仕事が市民の福祉(幸せ)のためになっているかを、常にこころし頑張っていきたいと思います。

本日は、貴重な時間を頂き、有難うございました。

【資料】

- ① チラシ：要覧「南砺市社会福祉協議会」
- ② チラシ：「広がれ ケアネット活動」
- ③ チラシ：「日常生活自立支援事業」

【筆者註：南砺市社会福祉協議会の HP は以下の通りです。詳細は <http://www.nanto-shakyo.jp/> をご覧ください。】

この会報の最後に、小西正美様卓話レジュメを添付しました。

（今後の予定の訂正）…前回の会報の訂正：赤字部分

- ① **2月9日（水）** 午前10時…となみ総合支援学校（旧となみ養護学校）施設訪問(午前11時半終了予定)
- ② **2月16日（水）午後0時半：文化会館研修室…普通の例会(長谷川会員)**
- ③ **2月22日（火）午後6時…3ロータリー合同例会（ふくみつ華山温泉）**
- ④ **3月2日(水)午後6時…平和会**

1. 『社会福祉協議会』(社協・しゃきょう)について

～全国の都道府県・市町村にあり、住民と共に地域福祉を進める民間団体です～

社会福祉法人 南砺市社会福祉協議会 地域福祉担当係長 小西正美

(1)社会福祉協議会について

① 組織の種別・法的根拠

- ・ 社会福祉法人格を有する団体 公益法人 非営利団体 団体職員
- ・ 財源のほとんどが公的補助金(国・県・市)であり、その他、会費・寄付金・共同募金配分金を受け、市区域をエリアとし福祉事業を実施している、きわめて公共性の高い民間団体
- ・ 法的根拠 「社会福祉法」 第十章 第二節 社会福祉協議会
市町村社会福祉協議会及び地区社会福祉協議会 都道府県社会福祉協議会の役割を明記

② 歴史的変遷

- ・ 戦後、GHQの指導により民間福祉団体として設置された
- ・ 実際、市町村役場の福祉課の中や民生委員会の中で存在していた
- ・ 日本船舶振興会の補助受入先として、老人福祉センターの設置とともに法人化が進む
- ・ 高齢化と福祉ニーズの多様化
- ・ 福祉対象者が生活保護を中心とした一部の人から、住民全体への問題へと変移
- ・ 『地域福祉の時代』住民主体の原則による地域福祉活動を中心に活動を進める団体
- ・ 「地域における新たな支え合い」の時代 ※市民協働 住民自治条例

③ 社協の役割

- ・ 行政より民間でやったほうが、より効果的であるもの 行政の制度・サービスにないもの
- ・ 住民の立場にたって、住民とともに考え、活動を支援する
- ・ 住民側にたって、すべての関係機関をつなぐもの 民生委員との連携

④事業内容 要覧参照

〈地域ぐるみの福祉活動ネットワーク事業〉

- ・ 地区福祉活動組織(地区社会福祉協議会)の支援 (住民の小福祉活動を支援する)
- ・ ふれあい・いきいきサロン事業の支援 (高齢者の閉じこもり防止、健康、生きがい対策)
- ・ ケアネット活動の推進(地域で支援が必要な方に、地域住民ができる支援を行い、専門機関と連携して在宅で生活できるようにする)
- ・ 居宅介護等事業 デイサービス事業 訪問介護事業
- ・ 生活福祉資金の貸付事業 (離職者、低所得者、障がい者に資金を貸付し生活の自立を図る)
- ・ 日常生活自立支援事業 (金銭管理を行い、高齢者等の日常の生活ができるよう支援する)
- ・ ふくし総合相談事業 (市民の身近な相談窓口として心配ごと相談所を設置)
- ・ 送迎サービス事業 (車イス利用者の通院サービス)

〈福祉教育・ボランティア活動〉

- ・ ボランティアセンターの設置 相談・紹介 活動援助 広報活動
- ・ ボランティア・福祉講座の実施

〈その他事業〉 老人福祉センター、社会福祉センター等の運営管理、名士作家作品頒布展
共同募金・歳末たすけあい事業、市委託事業(敬老会)

⑤活動の目標

- ・ 市民がどんな状態になっても、生きがいをもって暮らしていける
- ・ 市民の在宅生活を支援する活動を行う
- ・ 市民の福祉課題を、医療・福祉等の関係機関のネットワークにより解決を図る